



学校だより

# 古南小の絆

令和5年10月31日  
高松市立古高松南小学校



## 実りの秋、運動に勉強にみなみっ子が大活躍

朝夕の空気がひんやりとしてきた晩秋ですが、みなみっ子はこの過ごしやすい季節に勉強や運動等に熱心に取り組み、校外活動でもたいへん活躍しています。

運動特別クラブに参加していた皆さんの中からは、高松市の陸上記録会で3名が優勝する等多くの選手が入賞して県大会にも出場することになりました。また、高松市の科学体験発表会でも素晴らしい発表をした児童が県の発表会に参加することになりました。この他、今年度から始まる古高松地区ビブリオバトル（自分の推薦する本を紹介するコミュニケーションゲーム）には、4・5・6年生の12人が出場します。皆さん、学校の代表として頑張ってください。

10月26日には、先月紹介しました香川県小学校教育研究会 外国語部会研究発表会が本校で開催され、県下から約240名の先生方をお迎えして、3年間にわたる実践研究の成果を各学年1学級ずつの研究授業という形で見ていただきました。参観者からは、「1年生からこれだけ英語に慣れ親しんでいるのに驚きました。」「英語表現を使って主体的にやりとりができていて素晴らしいです。」などの高評価をいただきました。これらの評価にはいくつか理由があると思います。その1つは、毎朝ほんの2、3分なのですが朝の会で電子黒板等を使って英語の音楽を歌ったり、チャンツをしたりして目と耳と音声を使って楽しく英語に親しんだことがあるでしょう。また、2つ目は「誰一人取り残さないように」と教員が1時間ごとに児童が興味・関心をもてるような流れになるように工夫し続けたからだだと思います。これらの取組は、授業発表した学級だけではなく、どの学年のどの学級でも同じように実践を続けてきました。したがって、全教員の授業力を向上させることで、全ての児童にこの実践研究の恩恵が行き渡ったと考えています。研究発表会は終わりましたが、子どもたちが大好きな教科になってきている「したい・聴きたい・伝えたい」楽しい英語の授業を今後も本校の特色ある教育活動として継続していきます。

### ★5年生が『かかしのコンテスト』＆『稲刈り』をしました！★

5年生は、野鳥から実った稲穂を守ろうとグループごとにかかしを作り、田に立てる前に体育館でコンテストをしました。ランウェイを歩く姿はなかなかきまっていました。鎌を使っての稲刈りはたいへんでしたが、刈り取った後の落ち穂拾いまで全力の5年生に、おまきからご指導いただいている吉田さんも感心していました。



【稲刈りの様子】

### ★合唱部が『古高松フェスティバル』で美しいハーモニーを響かせました！★

9月の敬老会に引き続き、大勢の観客の皆さんの前で新しい曲目で美しいハーモニーを披露してきました。今年は、元プロのギタリストでもある梅田先生が生演奏で参加して、素晴らしい歌声をさらに引き立ててくれました。休み時間や放課後だけでなく朝練もしていたので、大きな拍手が最高のご褒美になりました。



【合唱部発表の様子】



### ☆南っ子 SASUKE 今年も絶賛開催中！☆

体育委員会が、南っ子の体力づくりを目的にのぼり棒や鉄棒、ボール、一輪車、竹馬などを使って今年も「南っ子 SASUKE」を開催しています。クリアしてシールを増やして上忍者をめざします。委員会のお兄さんお姉さんが優しくコツを教えてください。みんながんばっています。今日何人クリア？



【地球回りに挑戦！】

### ☆ 幼稚園児と垂直避難訓練 ☆

10月の避難訓練は、津波・洪水・地震による液状化現象対応で、運動場ではなく校舎の上階への避難をしました。近くの新田幼稚園の園児140名も避難してきたのですが6年生と一緒に優しく手をつないで階段を上っていきました。地域合同防災訓練で学んだ共助の実践化でした。



【優しくお手伝い】